

夢のかけはし



身近にある魅力を
映像で引き出す。

昭和56年生まれ。鹿児島市で育ち熊本の大学を卒業後、飲食店や制作会社での勤務を経て、平成23年に父の故郷である下高隈町に移住。個人で「脇村映像」を立ち上げ、観る人の心に残る印象的な映像を数多く手掛けている。(38歳)

高隈にある自宅兼編集室を拠点として、映像を制作しています。作る映像はプロモーションビデオからドキュメンタリー、ミュージックビデオ、アニメまで様々。ここ数年は、市内の団体や企業などの方からも依頼をいただけるようになりました。

高隈にある自宅兼編集室を拠点として、映像を制作しています。子どもの頃は、折り込みチラシの真っ白な裏面にひたすら落書きを描いていて、高隈のばあちゃんはお礼のためにチラシを大量に取っただけです。これが私の原点です。

鹿見島市内の制作会社を退職した後は、親戚のおじさんの指導を受けながら祖父の遺した高隈の田んぼで米を作り始め、そのうち今の大家さんのご厚意で居を持つことができました。そして私が映像を制作できることを聞いた方々から依頼がくるようになって、いつの間にか映像が生業なまわいになっていました。

映像作家

わ き む ら り ょ う た
脇村 亮太 さん

この仕事をしていてうれしいのは、映像を見た方や協力していただいた方に喜んでもらえたときです。以前、ドキュメンタリーの撮影でお世話になった職人の方々へのお礼として、特別に編集した映像を披露したことがあります。その時に上がった歓声と心の底から喜んでもらった光景が、今も忘れられません。

鹿屋・大隅には、現代が失いかけている雰囲気や香りが色濃く残っていると感じます。そのような心ひかれる被写体を撮らせてもらうのが私の仕事だと思っています。だから、この鹿屋に暮らす中で、映像作品を作り続けていきます。



https://youtu.be/o0Be_S4EgW4



脇村さんが市役所ダンス部・鹿屋市漁協青年部と手を組み制作したショートフィルム「カンパチロウ物語」は、YouTubeで配信中！カンパチロウの誕生から未来へと続くストーリーが描かれている。

3月17日(火) 9時5分から FMかのや に 脇村 亮太 さんが出演